

令和6年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市交通 部 みどり公園 室 みどり自然 課

1. 基本情報

402

施設名	伊丹市昆虫館		
施設の設置目的	昆虫その他身近な自然とのふれあいを通じた市民の自然環境学習を推進することにより、生物の多様性及び自然との共生への理解を深めるとともに、自然に関する学術文化の振興に寄与する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 環境・都市基盤 施 策： 環境・緑地・生物多様性 実施施策： 緑化の推進および生物多様性の保全		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 11 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	入館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設入館者	
	今年度の目標値	149000	今年度の実績値 152,095

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R2	R3	R4	R5	R6 (上期)	R6 (通期)
	入館者数 (人)	146,448	94,411	123,872	142,394	137,730	96,281	152,095

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	3ヵ年 平均
収入	使用料収入		29,922	28,928	32,817	30,556
	事業収入		1,944	2,209	1,968	2,040
	その他		337	0	0	112
	指定管理委託料		110,438	118,003	123,942	117,461
	①合計		142,641	149,140	158,727	150,169
支出	維持 管理	光熱水費	11,528	11,207	12,323	11,686
		清掃等委託料	13,182	12,942	13,569	13,231
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	4,461	4,565	4,770	4,599
	運 営	人件費	80,493	82,238	86,265	82,999
		事業等経費	24,729	25,511	28,555	26,265
		その他	6,015	7,117	7,355	6,829
		指定管理納付金	0	0	0	0
		②合計	140,408	143,580	152,837	145,608
純収支（①－②）		2,233	5,560	5,890	4,561	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ 〈単位:千円〉		R元	R2	R3	R4	R5	R6
	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	109,017	112,288	110,169	110,438	118,003	123,942
	(内、指定管理委託料)	109,017	108,316	108,604	110,438	118,003	123,942
実質経費 (歳出－歳入)		109,017	112,288	110,169	110,438	118,003	123,942

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	利用者が快適かつ安全に利用をして頂けるように、館内の安全管理及び清掃には最大限の配慮を払っている。修繕は担当課と協議しながら、適切に行っている。	B	館内は定期的な清掃により清潔に保たれている。保守点検は仕様書に基づき適切に行われている。修繕業務は必要に応じて市と協議しながら実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	面談等を随時実施し、必要な職員を適材適所配置できるよう配慮している。	B	館長や学芸員など必要な資格及び技術を持った職員が配置されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡体制は適切に機能、防災訓練は年2回実施。下期には、AED、地震訓練を行った。防犯カメラを新設。	B	来館者参加の防災訓練の実施等、訓練の効果を高めるよう努めた。また、防犯カメラを新設し、防犯対策にも取り組んだ。
		避難訓練を実施しているか。	A		A	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	キャッシュレス券売機を導入し、利用者の利便性と売り上げの向上につなげた。「指向性スピーカー」や「触れる昆虫模型」を用いてユニバーサル展示を新設。常設アンケートは日々確認し、特記事項はミーティングで共有している。	A	キャッシュレス券売機の導入やユニバーサル展示の新設等、利用者のサービス向上に向けた取組を行っている。また、入館者数については昨年度を大きく上回り、指定管理者の様々な取組の努力が現れているものと評価する。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	優れた業績の成果により、野生生物保護功労者表彰、矢島賞奨励賞、博物館活動奨励賞を受賞。	B	取組に対して各賞を受賞する等、生物多様性センターとしての役割を果たしている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	館の催しやスケジュール、混雑状況についてなど、ホームページ上での周知を行った。ITAMI ECHOなど、多様な媒体で情報を発信。毎日新聞の連載は5年間続き、第60回で終了。	B	ホームページや広報の他、SNSなど様々な媒体を活用して情報提供を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画に基づき、適正な運営及び経理処理を行っている。	B	適正な運営及び経理処理が行われている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	特別展「カブクワこれくしょん」をはじめとした様々な展示・イベントや、ユニバーサル展示の新設等新規の取組により、施設の魅力向上に努めている。年間の入館者数は目標値を上回り、また利用者満足度調査でも高い値が得られていることから、指定管理者の努力が数値に現れているものと評価する。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応

【実施期間】令和6年10月1日～令和7年3月31日

実施の有無	主な回答		主な対応
有り	●昆虫館の満足度について		「とても満足」または「満足」と答えた割合が97%であり、当施設の利用者満足度は高い。引き続き適切な管理運営を期待する。また、アンケートで得た利用者の声を参考に「とても満足」の割合がさらに増えるよう努めていただきたい。
回答者数	とても満足	68 %	
	満足	29 %	
	やや不満	0 %	
	不満	1 %	
366	無回答	2 %	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置